

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」岡山福富校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令基準を遵守し、スペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		適切に配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			玄関外に階段があります。夜間用電灯を設置しましたが、段差等の危険については注意喚起を行います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		毎日清掃・消毒を行っています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		毎日ミーティングを行い、職員間で必要な情報を共有しています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善に繋げています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		集計後に職員でミーティングを行い、評価結果を事業所のホームページに公開しております。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○	利用者様・社内の二者評価を行っております。	現時点では第三者による外部評価の実施予定はございませんが、今後必要に応じて実施致します。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		入社時の初任者研修をはじめ、全職員が研修・事例検討会に参加しております。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		保護者様への聞き取りを行い、アセスメント後の個別支援計画作成に反映させています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		入所時のアセスメントシート及び年度更新時に事業所内共通のアセスメントシートを活用します。	

	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		児童発達支援ガイドラインに沿って、各々のお子様の状態を把握して支援内容を設定しています。	現在、地域支援は行えておりませんが、ご要望があれば実施を検討致します。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		個別支援計画の内容に基づいた支援を行っています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		プログラムの固定化を防ぐため、必要に応じて相談・議論を行っています。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		特性や気持ち・興味に合わせて効果的に楽しく取り組めるよう、支援内容の工夫を行っております。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している		○		個別療育のみで集団療育は行っておりません。 アセスメントをもとに、優先順位をつけて個別支援計画を策定しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日ミーティングを行い、職員間で必要な情報を共有しています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		毎日のミーティング時に、前日の支援の振り返りを行い、職員間で必要な情報を共有しています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎回の支援記録を作成し、見直すことでお子様の成長や環境の変化に合わせて、支援内容や方法を検討しています。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		6 か月毎のモニタリングを実施し、個別支援計画の更新を行っています。	
関係機関や保護	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者をはじめ、担当指導員を中心に参加しています。	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		○		関係機関との連携は必要最低限に留まっていますが、連携が必要な際には、積極的に行います。

者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている		○		現在、医療ケアが必要な児童は在籍しておりません。
	㉑	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている		○		現在、医療ケアが必要な児童は在籍しておりません。
	㉒	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様のご要望に応じて、移行支援として情報共有を行っています。	日々の情報共有・相互理解にも積極的に取り組んでおります。
	㉓	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○		保護者様のご要望に応じて、移行支援として情報共有を行っています。	日々の情報共有・相互理解にも積極的に取り組んでおります。
	㉔	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		要望に合わせて、他の専門機関との連携が取れるよう取り組んでいます。今後は、外部での研修への積極的な参加も検討致します。
	㉕	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		地域交流につきましては、限られた支援時間の中での実施が難しいことから、イベント等の実施は行っておりません。
保護者への説	㉖	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○		定期的に参加しています。	
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		毎回の支援終了後に、保護者様への支援内容のフィードバックの時間を設けております。	
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○		支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてお伝えさせていただいています。	保護者の方からご要望があれば、取り組んでいきたいです。
保護者への説	㉙	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		運営規定、利用者負担については、契約時にご説明させていただいております。また、教室内にも重要書類の掲示を行っています。	

明 責 任 等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		個別支援計画の作成・更新時には、内容の説明を行い、同意をいただけた場合に署名・印をいただいております。	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてお伝えさせていただいています。	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現在、保護者会等の開催予定はございませんが、希望があれば検討致します。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		事業所に受付者・解決責任者を選任するなど、苦情受付体制を整えるとともに、専用のお問合せ窓口を設置しています。いただいた苦情に対しては、社内フローを定め迅速かつ適切に対応しています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		活動内容やイベントのご案内等を教室内に掲示しております。また、LINE 配信による保護者様への情報発信も行っています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		個人情報に記載された書類は、鍵付き書庫に保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		お子様・保護者様の状態に応じて、ICT やその他視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		現在は行っておりません。
非 常 時 等 の	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		各種マニュアルを作成し、研修を実施しております。	防災訓練等の実施につきましては、教室内掲示やLINEを活用して情報配信致します。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		毎月1回の防災訓練を実施しております。	

対応	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		受付面談時に、お子様の特性についてお聞きし、状態の把握に努めております。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	現在、対象となるお子様は在籍しておりません。	受付面談時に、お子様の特性についてお聞きし、日々状態の把握に努めております。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例が発生した際には、報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルを作成し、研修を実施しております。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○		身体拘束については、マニュアルを作成し、研修を実施しています。	これまでに対象となる利用者様は在籍しておりませんが、必要が生じた場合には、マニュアルに沿って対応致します。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」岡山福富校

保護者等数(児童数)：7名、回収数：7名、割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7				落ち着いた空間の中で、スペースも十分あり、集中できているように感じる。	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7					職員の配置数は基準を遵守しております。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4			3	段差もなく、けがをすることがないような空間となっている。	施設の利用に際してご不便等ございましたら、職員までお知らせください。可能な限り対応させていただきます。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7				イス、机など子どもに合ったものを使っている。	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	5			1		現在、地域支援は行っておりませんが、ご要望があれば実施を検討致します。
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7					
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2		3	2		地域交流につきましては、限られた支援時間の中での実施が難しいことから、イベント等の実施は行っておりません。

保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7					
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7					
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	4	2		1	「〇〇に取り組んでいる」「出来た」など伝えていただき、家でも同じようにすることが出来るような連携が取れている。	支援後のフィードバック時に、家庭での対応方法についてお伝えさせていただいています。気になる点がございましたら、気軽にご相談ください。
非常時等の対応	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7				子どもの様子を伝える時間もあるし、「何か気になる事はありますか？」と聞いていただけるので伝えやすい。	引き続き、保護者の方が相談しやすいような対応を、職員一同心がけてまいります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			1		面談につきましては、必要が生じた際に職員からお声がけさせていただくか、保護者の方からの申し出がある場合に対応させていただきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか			4	3		現在、保護者会等の開催予定はございませんが、希望があれば検討致します。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	6			1		ご相談や申し入れがございましたら、迅速かつ適切に対応致します。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5			2	通所の際に伝えてもらっている。	連絡事項は、ご利用時に直接お伝えさせていただいております。自己評価につきましては、HP上に載せております。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	6			1		個人情報に関する書類等は、鍵付き書庫に保管しています。連携等を行う場合には、事前に保護者様に了承をいただいた上で行います。

非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7					
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4			3		毎月 1 回の防災訓練を行っています。教室掲示や L I N E で情報を発信しています。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	5	2			本人も慣れ、職員の方がみんなで出迎えてくれて行きやすい環境を作ってくれている。	引き続き職員一同、お子様・保護者様が通いやすい環境づくりへの配慮を行います。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	6	1			できること、言える事が増え、繰り返し同じことをすることで成長しているので嬉しい！新しいことにも取り組みがされていて満足している。	引き続き、お子様・保護者様にご満足いただけるような支援を提供致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。